

**JSP** ニュース

2007年春

**No.59**

証券コード：7942



## 株主の皆様には益々ご清祥のこと



代表取締役社長 井上 六郎

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成18年度は、中期経営計画「REMAKE21」の初年度であり、その目標に向けて、全社で努力しているところであります。

過去2年余り高騰を続けてきた原料価格が、昨年夏以降またしてもジリジリと上昇を続け収益上大きな負の要因となりました。従来にも増して懸命な製品価格の修正努力を続けましたが、製品用途、市場構造によってその達成度は様々であり、充分とは言えぬ迄もある程度満足すべき製品があった反面、とくにスチレンモノマーを原料とするEPS製品は、突出した高原料価格の製品価格への転嫁が容易ではなく厳しい事業環境に曝されました。

また、PSPの関東地区生産拠点の鹿沼への統合・合理化を始め、諸コストダウンを図り、収益改善に努めました。

詳細は決算発表をお待ち頂かねばなりません。連結ではほぼ計画通りの収益を確保できる見込みです。

### JSP ニュース No.59 Contents

01	社長メッセージ
03	特集 1 杰斯比塑料(东莞)有限公司設立
05	特集 2 昆山杰斯比圣和科包装材料有限公司設立
07	トピックス
08	工法紹介
09	新製品紹介
11	JSP カレンダー
13	会社情報・アンケートのお願い
14	表紙の写真

## ととお慶び申し上げます。

地域的に、国内では、各関連会社は総じて健闘し、株式シェア比の変更から持分法適用会社と致しました日本アクリエース(株)の事業も、新方式のリアプロジェクトテレビの立上げを背景に、収益的には相当の改善を見ました。

海外子会社は、いずれも収益に大きく貢献しました。

欧州は昨年夏に、チェコ・<sup>ヘブ</sup>Cheb市の新工場が商業運転に入りました。欧州全体で需要の伸びがやや減速しているのと、製品価格面でも競合が厳しく、前年比で収益減となりました。新たな用途の定着を含め、来期以降の回復を期待しております。

米国は、従来からの用途、市場開発が進捗し、自動車リアシート芯材、アメフト等グラウンド改良ブロックといった新用途での売上が増加し、前年比で大幅な収益改善となりました。

アジアは全体として需要は依然拡大基調を続けました。これを受け、韓国合弁会社では釜山の北方にある金泉市で第二工場の稼動に入り、また中国でも広州に隣接する東莞工場建設を決定し、近々着工の運びであります。また、インドでは自動車産業の大幅な拡大、

発展が期待されることから、シンガポール工場を拠点に来期以降、積極的対応を図る予定です。

来期は、依然、原料価格動向が不透明ではありますが、製品価格是正の迅速な対応と、引き続き生産性向上、コストダウン努力を行い、新製品、事業育成を積極化し、中期計画達成に向け活動する所存です。

また、昨年5月改正の新会社法への移行に伴い、それに沿う社内体制の確立と諸対応を実施しました。

加えて企業統治面で来期より義務付けられる内部統制制度の確立と、J-SOX法への対応については、社内体制を充実して遅怠なく準備を進めております。

今後とも株主の皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます、ご報告・ご挨拶と致します。

平成19年4月

井 上 六 郎

## 中国広東省に杰斯比塑料(東莞)

### 立地

香港から深圳を経て内陸の広州市に至る華南一帯は大河珠江の両側に広大な三角州が広がっています。近年この珠江三角州の経済発展は目覚ましいものがあり、代表的な自動車メーカーをはじめ主要な産業はすべてこの中にあるといっても過言ではありません。

珠江の右岸にあって、そのほぼ中央に位置しているのが東莞市です。東莞は広州から深圳そして香港へ至る要衝であり、輸出入の便から、経済開放の初期より多くの海外企業が工場進出をしています。

JSPが工場を新設する松山湖はその三角州を南北と東西に貫く高速道路が交差する地点に位置し、エリア内のどの地域へも速やかに到達できる物流戦略の要衝として最も優れています。

東莞工場は松山湖の周囲に新たに造成された広大で、美しく整備された開発区域の中に位置しています。この区域は“文教地区”、“商業施設地区”、“工業団地地区”及び“住居地区”に分割され、“中央公園地区”をコアにして配置されており、これらの各地区には既にいくつかの大学や研究所、地方政府庁舎、銀行、そして名門リゾートホテル等が開業しており、今後更に大きな発展が期待されています。

杰斯比塑料(東莞)有限公司



### 杰斯比塑料(東莞)有限公司 会社概要

名称	杰斯比塑料(東莞)有限公司
(英語名)	JSP Plastics (Dongguan) Co.,Ltd.
所在地	広東省東莞松山湖科技産業園区
設立	平成18年12月
資本金	4百万米ドル
所有割合	95% (連結対象子会社)
事業内容	発泡ポリオレフィンビーズの製造及び販売

# 有限公司を設立しました。

## グループ内の役割

東莞工場は、土地面積17,882㎡に第1期建屋4,893㎡を建設し、地の利を生かし、これまで無錫から輸送していた製品を現地生産によって輸送コストを合理化する事にあります。当面は一段発泡ビーズを当工場で発泡倍率を上げ、顧客へ供給する予定であります。これにより納期の短縮が可能になりサービスの改善、および物流費軽減による収益の改善が期待されます。将来は当工場においても原料からの一貫生産を可能にする工場建設を構想しております。

工場建設は本年4月起工予定であり、秋には操業開始を目指しておりますが、平成20年度には本格的に業績に寄与するものと期待しております。



東莞工場建築用地  
(建設中建物が境界で手前部分)



開発地内のリゾートホテル

## 中国江蘇省に昆山杰斯比圣和科

### 立地

発展が目覚しい上海市の西隣りに昆山市があります。その西隣が歴史的な古都である蘇州市、更に行く则と当社の工場のある無錫市となります。このあたり一帯は中国有数の肥沃な米作地帯で、南に広大な太湖を抱え大小の湖沼とそれを結ぶ無数の運河が点在する風光明媚な水郷でもあります。北は隋の煬帝が築いたといわれる大運河が北京まで貫通し、西は長江が重慶を経て四川省にまで至り、現在でも大小の船が引きも切らずに往復している水運の要衝です。

昆山を始め蘇州、無錫は上海に近いと言う利便性から早くより海外企業の工場進出が活発で、特にIT・家電関連の大手工場が集まっていることで有名です。

弊社、昆山杰斯比圣和科包装材料有限公司はこの昆山市郊外の住宅地に隣接する工業団地にあります。工場は既に建物も完成し、内部工事も進み本年4月には操業開始の予定です。既設の“杰斯比国際貿易(上海)有限公司”の昆山事務所もこの工場に移転します。

### 昆山杰斯比圣和科包装材料有限公司 会社概要

名称	昆山杰斯比圣和科包装材料有限公司
(英語名)	Kunshan JSP Seihoku Packaging Material Co., Ltd.
所在地	江蘇省昆山經濟技術開發区
設立	平成18年11月
資本金	300千円ドル
所有割合	当社 51% (連結対象子会社) セイホクパッケージ(株) 49%
事業内容	産業資材等の加工及び販売

昆山杰斯比圣和科包装材料有限公司

## 包装材料有限公司を設立しました。

### グループ内の役割

当社100%子会社の「セイホクパッケージ株」は、当社製品の販売や加工を主力としながらも、社員に「包装設計士」の資格者を多く育成し、大手顧客のアウトソーシングを受けける形で、包装全般の資材を調達販売する事業を拡大しております。大手顧客の中国進出により現地供給の要望が数多くあり、それに対応し、3年前より「杰斯比国際貿易(上海)有限公司」の昆山事務所として活動しております。

現地での加工体制を構築しつつ展開して参りましたが、顧

客ニーズの拡大と共に、品質管理や納期対応などの課題も抱えたため、今回自社内での加工生産体制を整備し、顧客ニーズへの迅速な対応により事業の拡大を図ります。

JSPの素材と加工品展開が両輪となり、幅広い顧客要望を満たした事業展開により、一段の業績拡大が予定されていますが、平成19年度の当社業績への影響は軽微なものと思われ



上：現 昆山事務所

右：工場社屋



## 新型スカイラインに スーパーフォームダクト採用

当社が開発した『ハイブリットフォーム』の新しい用途としてエアダクトが、昨年11月にフルモデルチェンジした日産スカイラインに初めて採用されました。従来の車載用ダクトは、非発泡プラスチックで作られています。今回採用になったスーパーフォームは、JSPが長年培ってきた独自の発泡技術をブロー成形に織り込むことで、従来技術では成しえなかった軽量性、熱ロスを防ぐ優れた断熱性が評価され、新規採用となりました。自動車分野では、燃費改善のために、軽量化が世界の潮流となっています。当社独自の様々な発泡製品も自動車部品として今後は、拡大していくものと期待しています。



この写真は、日産新型スカイラインに軽量化のために採用された発泡PPダクトで、空調フロアダクトの一部です。



## ミラフォーム

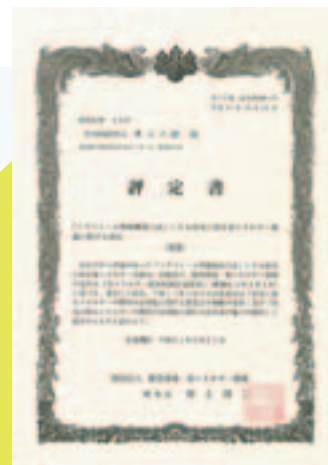
## 外張断熱工法

戸建住宅分野において、いろいろな断熱素材と断熱工法がありますが、2000年1月から開発を始めたSPI工法から一貫して当社はミラフォーム（押出發泡ポリスチレンボード）による外張断熱工法を推し進めています。

外張断熱工法とは屋根から壁、床下、基礎に到るまで断熱材で家を丸ごと包むという発想です。それによってもたらされる効果は、結露防止、外界の日射や温度の遮断による省エネルギーと居住の快適性などです。

加えて、地球にやさしい「ノンフロン」でシックハウスの原因となる化学物質も全く使用していません。

さらに、基礎断熱材にミラポリカフォーム（ポリカーボネイト発泡品）を使用することによって防蟻機能（シロアリ対策）も加わりました。



国土交通省指定の  
適合住宅評定書取得  
(2005年(平成17年)10月)





パレットスペーサー

## 輸送用緩衝養生材

## パレットスペーサー

これから暑くなる季節に向け、缶飲料などの輸送が増えてきます。そこで一役買っているのが輸送用緩衝養生材の「パレットスペーサー」です。

この「パレットスペーサー」は、大手飲料メーカーとの共同取組みにより製品化されたもので、特にビール輸送（中身の入ったもの）に多く使われています。

飲料メーカーより出荷される缶飲料は通常、ダンボールに梱包され販売店へと運ばれます。販売店では店頭バラで缶飲料を並べると同時にダンボールでの陳列もされており、外装にキズが有るとマイナスイメージとなります。これまでは各運送業者が独自の方法（毛布を挟んだり他のクッション性の有るものなど）で輸送中の衝撃から保護してきましたが、パレットスペーサーの登場により問題は一掃。初の【スペーサー専門資材】として大手飲料メーカーに全面採用となりました。

選ばれたその理由は、折れない・軽い・汚れない…（別掲ご参照）などが挙げられ、運送会社やドライバーの方からも好評を得ています。

この他にも『スパーサーシリーズ』として、サイズフリーの「タフボード」、食品や空缶輸送には「クリーンスパーサー」、低コストでワンウェイなら「エアブランク」のラインナップであらゆるご要望にお応えしています。



使用例

## 輸送用緩衝養生材「パレットスパーサー」が 選ばれる理由

### 折れない

ポリエチレンの特性を活かしており、折れないうえに衝撃をしっかり吸収。

### 軽い

一人で軽々持ち運びが可能。作業性もアップ！

### 汚れない

帯電防止の素材を使用し、静電気によるホコリ、チリの付着を防止。

### 角が丸い

差込みがスムーズ。

### 名入れ可能

型内成形品なので、名入れ(社名など)が可能。紛失を防止し経済的。

### 環境にも貢献

繰り返しの使用で無駄を省き、環境への負荷も減少。

Dec 12

▶ **日産スカイラインの車載用空調ダクトに採用**

12月12日、当社が開発を進めてきたハイブリッド発泡技術による車載空調用ダクトが、11月20日にフルモデルチェンジ発売された日産スカイラインに初めて採用されたことを発表いたしました。

▶ **「エコプロダクツ2006」開催**

12月14日から16日の3日間、東京・有明の東京ビックサイトにて、当社が会員となる発泡スチレンシート工業会が「エコプロダクツ2006」に容器・包装分野で『環境適合素材「空気が主役のPSP」』の展示をいたしました。

2007

Jan 1

▶ **内部統制（日本版SOX法）構築プロジェクト発足**

1月29日開催の執行役員会において、内部統制（日本版SOX法）構築の為のプロジェクトを発足しました。事務局を総務グループとし、期間は07年2月から08年3月までです。

▶ **平成19年3月期 第3四半期連結業績の概況発表**

1月31日、平成19年3月期 第3四半期連結業績の概況を東京証券取引所に報告し、対外発表いたしました。

単位：百万円

		売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
平成19年3月期	第3四半期	73,057	3,409	3,552	2,043
平成18年3月期	第3四半期	67,816	2,728	2,689	1,244
(参考) 平成18年3月期		89,843	3,025	2,868	1,525

Feb 2

▶ **「設備投資のお知らせ」を発表**

2月14日、当社グループの物流効率化を図るため、鹿沼工業団地内に物流センターを設置することを発表いたしました。

1. 場所	栃木県鹿沼市さつき町13番地1他 (合計55,281平米)
2. 名称	株式会社JSP「鹿沼物流センター」
3. 投資総額	土地及び既存建物の取得費用及び 改築費用を含め約19億円
4. 土地及び既存建物の取得時期	平成19年2月
5. 完成時期	平成19年9月（予定）

Mar 3

▶ **QCサークル活動全国大会開催**

3月3日、恒例のQCサークル活動発表会全国大会を東京国際フォーラムで開催いたしました。



Mar 3

## ▶ 3月30日 平成19年3月期 決算日

## ▶ 資本金の変更（平成19年3月31日現在）

資 本 金	100億76百万円	発行済株式総数	31,282,473株
-------	-----------	---------	-------------

前回報告（平成18年9月末日）

資 本 金	100億45百万円（30百万円増加）
-------	--------------------

変 更 理 由 ストックオプションの行使

Apr 4

## ▶ 組織変更及び人事異動を発表

平成19年4月1日付け組織変更及び人事異動を对外発表いたしました。

<変更内容>

## ■ 組織変更

- ・ 企画推進本部購買物流部を企画推進本部購買部に改称
- ・ 物流本部物流管理部を新設し、企画推進本部購買物流部物流グループ及び鹿沼物流センターの業務を移管する。



## ■ 執行役員人事

[現所属]

企画推進本部購買物流部長

[氏名]

森 久雄

[新所属]

物流本部長兼物流管理部長兼企画推進本部購買部長

今後の  
予定

4月

4月27日

決算発表予定

6月

上旬  
下旬（28日）決算説明会開催予定  
第49回定時株主総会開催予定

## 会社概要

商号	株式会社JSP
所在地	本社 東京都千代田区丸の内三丁目4番2号
事業内容	発泡プラスチック、 その他合成樹脂製品の製造販売および輸出、 土木・建築工事の設計・請負および管理
設立	1962年(昭和37年)1月
資本金	100億76百万円
決算期	3月
従業員数	637名(男542名・女95名) 出向者除く 連結2,259名
事業所他	6営業所、11工場、2研究所
主要関連企業	国内11社、海外22社

## アンケートのお願い

株主アンケートのお声を頂戴いたしたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。なお、本アンケートを当社ディスクロージャーの充実以外の目的には利用しないことをお約束いたします。

### Q 1

#### 当社株式にいつ頃投資されましたか

- ①1年以内    ②2～3年前    ③4～5年前  
④5年以上前    ⑤株式公開時から

### Q 2

#### 当社株式に投資された理由をお聞かせください(複数回答可)

- ①安定性    ②将来性    ③経営方針  
④財務内容    ⑤配当金    ⑥製品サービス  
⑦株価    ⑧証券会社の薦め  
⑨その他

### Q 3

#### 当社株式に対する今後の方針をお聞かせください

- ①当面保有    ②買い増し    ③売却    ④その他

### Q 4

#### JSPニュースについて印象をお聞かせください

- ①わかりやすい    ②見やすい  
③わかりにくい    ④見にくい

### Q 5

#### 興味を持たれた内容はどれでしょうか(複数回答可)

- ①社長メッセージ    ②特集1    ③特集2  
④トピックス    ⑤工法紹介    ⑥新製品紹介  
⑦JSPカレンダー    ⑧表紙写真について

### Q 6

#### JSPニュースに限らず、今後どのような情報の充実を希望されますか(複数回答可)

- ①業績    ②経営戦略  
③製品/サービス    ④株主還元策  
⑤その他

### Q 7

#### 当社に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

同封の回答用ハガキに、上記質問へのご回答をご記入いただき、平成19年10月末日迄に最寄の郵便ポストへご投函をお願い申し上げます。

## 表紙写真「ガスペル公園・お花畑の少年たち」～オランダ アムステルダム～



1月にトルコ旅行をしたおりに知ったのですが、欧州には約13,000種の花が自生しているそうで、そのうち8,000種はトルコにあり、「花紀行」最適の国はトルコだそうです。今回の表紙のオランダと、トルコ両国の緯度の差を考慮すれば当然ですが、しかし、「花の国」はやはりオランダだと思います。「花卉」\*生産はオランダが世界に誇る産業で、この地位を維持するための品種改良は目を見張るものがあります。例えば「キューケンホフ公園」は花のプロの常設見本市の役を果たしています。また、花に関しての感性は特に繊細で、街の小さな花屋さんの店先で「どれにしようか」と悩んでいるご婦人の姿をしばしば見かけます。この辺りが産業を支えている影の力なのでしょう。

「ガスペルプラス公園」は本紙では2回目、40号では「春爛漫」というサブタイトルを付けました。この公園は10年に1度オランダが世界中の花卉生産者へのPRのために行う「フロリアード」(花の見本市)が2回も開催されたほど広大で、開催時の施設もかなり残されている

て人気の公園です。

春のオランダは代表的公園のひとつであるキューケンホフ公園の開園で始まり、4月下旬の花のパレードで最高潮に達します。上部の写真は“花の街”と言われるハーレムの春の花のパレードのひとつまで、球根の育成のため開花した花で作られた見事なものです。

ガスペルプラス公園以外にも市内の一寸したロータリーなどで自生している水仙の群落はなかなかの景観です。しかし、品種改良は継続的におこなわれていて、栽培している水仙畑もかなりあります。日持ちのよさと可憐な姿が人気継続の素なのでしょう。

\*花卉＝「卉」は草の意  
①花の咲く草、草花  
②観賞用に栽培する植物



撮影・文  
清水 準一 (写真家)

## 本社・事業所一覧

### 本社



〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2（新日石ビル） 03-6212-6300

### 営業所

札幌	〒060-0003	札幌市中央区北3条西1-1（サンメモリアビル）	011-231-2681
仙台	〒984-0817	仙台市若林区堰場12-5（ソレアード舟丁）	022-262-3271
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦3-4-6（桜通大津第一生命ビル）	052-962-3225
大阪	〒541-0048	大阪市中央区瓦町3-1-4（トーア紡ビル）	06-6202-3775
福岡	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-12-17（五幸ビル）	092-411-6854

### 出張所

広島 〒731-5133 広島市佐伯区旭園3-33（清水ビル） 082-943-6733

### 工場

北海道	〒067-0051	北海道江別市工栄町23-4	011-384-1621
鹿沼第一	〒322-8511	栃木県鹿沼市さつき町17	0289-76-2211
鹿沼第二	〒322-0014	栃木県鹿沼市さつき町5	0289-76-3271
鹿沼第三	〒322-0014	栃木県鹿沼市さつき町10-2	0289-76-5905
鹿沼第四	〒322-0026	栃木県鹿沼市茂呂字北野2626-3	0289-60-3305
鹿沼第五	〒322-0014	栃木県鹿沼市さつき町6-1	0289-76-3211
鹿島	〒314-0103	茨城県神栖市東深芝16-3	0299-93-4111
四日市第一	〒510-0881	三重県四日市市大字六呂見653-2	059-345-1220
四日市第二	〒510-0955	三重県四日市市北小松町字扇廣1600	059-328-2563
関西	〒679-4304	兵庫県たつの市新宮町下笹515	0791-77-0213
九州	〒861-0111	熊本県鹿本郡植木町宮原553	096-274-7101

### 研究所

鹿沼	〒322-0014	栃木県鹿沼市さつき町10-3	0289-76-1600
四日市	〒510-0881	三重県四日市市大字六呂見653-2	059-345-1245



発行 株式会社 JSP

東京都千代田区丸の内三丁目4番2号新日石ビル  
 IRグループ TEL.03-6212-6300 FAX.03-6212-6302  
 ホームページ <http://www.co-jsp.co.jp>



この印刷物は100%古紙再生紙と  
 植物性大豆インキを使用しております。